

濟心光記

◆自衛隊の思考過程と二元代表制について

自衛隊時代の仕事の大半は、状況判断とその思考過程によって成り立っていました。何か仕事を命ぜられ、あるいは突然おきた目の前の出来事に対して、どのように判断をするのかが「状況判断」で、それを考える手順、考え方の整理の仕方が「思考過程」と言われるものです。シンプルに説明すると、まず仕事や業務の目的（何のために）と目標（具体的に何をを目指すのか）を確立し、それを達成するためのいくつかの方法を検討して、最終的にどれにするかの結論を得るものです。それはどれかひとつを選択する場合もあり、複数を選んで実行の優先順位を決める場合もあります。地方政治における「二元代表制」の中で、市長（市役所）と議会の関係は、しばしば車の両輪に例えられます。車の方向を維持するために状況判断と思考過程を共有することの大切さを感じています。

たくさんある方法の中から突然ひとつの結論のみが提示され、承認を求められることがあります。例えそれなりに妥当な結論であっても、なぜその方法に至ったのか、そもそも達成すべき目的と目標は何なのか。大きな考え方をそろえていくことが重要です。市庁舎の建替え、市電における女性専用車両の運行 etc・・・もっといい方法、もっと市民に幅広く支持していただけるような方策を議論すべきだと思います。（了）



平成15年(2003年)北海道上富良野演習場にて

光永くにやす通信 vol.13



明けましておめでとうございます。

それぞれの思いをもって新年をお迎えのことと思います。旧年中に頂きましたご厚情に改めて感謝申し上げます。未知なる脅威も必ず克服できる日が来ることを信じ、着実に活動の成果を積み重ねていきたいと思っています。

余暇を利用して・・・

河内みかん摘果支援(10月)



読売写真クラブ写真展にて(12月)



ドイツカフェに参加(12月)



初めての干し柿作り(11月)



初めての室内楽【木管五重奏】(12月)



熊本市消防音楽隊オータムコンサートに参加(11月)

後援会有志の皆様にご高さ2m(!!)のジャンボ門松を作っていただきました。(感謝!)



略歴

- 1955年 熊本市生 湖東幼稚園、健軍小、湖東中
- 1974年 沓々豊高校卒
- 1978年 防衛大学校卒、陸上自衛隊入隊
- 2010年 健軍駐屯地業務隊長を最後に退官(陸将補)
- 2011年 城彩苑わくわく座勤務
- 2015年 熊本市議会議員初当選
- 2019年 2期目当選



くにやす

プロフィール

- 生年月日: 1955年(昭和30年)1月12日生 AB型
- 家族: 妻、長男(警察官)、次男(自衛官)、孫3人
- 趣味等: クラシック音楽、温泉、歴史探訪
- 特技: ホルン演奏、柔道初段、銃剣道初段、外国語…韓国語(中級)、英語(初級)、ドイツ語(片言)
- 愛読書: 石光真清「城下の人」、海音寺潮五郎「加藤清正」
- 活動: 《社会活動》 保護司 熊本県検察審査協会
《文化活動》 熊本県文化懇話会 熊本日独協会
熊本交響楽団 熊本市消防音楽隊
《自衛隊関係》 熊本県自衛隊家族会(事務局長)
隊友会 防衛を支える会 偕行会
郷友会 その他自衛隊協会



コロナ禍を封じ込め、社会浮上への足掛かりにしよう

政府は昨年12月21日の閣議で、前年度比3.8%増の106兆6097億円という過去最大の予算案を決定しました。税収は11年ぶりに減少する中、新型コロナウイルス感染症対策予備費5兆円を含む、まさに我が国にとって勝負の年となりました。

これに基づき本市では、来る3月の第1回定例議会において新年度予算案が審議されます。厳しい財政事情を反映して、支出が大幅に抑制され、「前年度比マイナス20%」の上限枠(シーリング)が設定されようとしております。

新年度予算の編成にどのような態度で臨むのか

この極めて厳しい状況の中でどのように予算を編成すべきか。私は以下のようなことを重視して審議に臨みたいと考えています。

- ① **コロナ禍を克服し経済を回復するための予算を確保すること**
検査体制、医療機関の支援、コロナ予防策の支え、経済振興策の充実。
- ② **安全安心のためのインフラ整備は真に重要なものから**
生活維持をするための道路整備、防災上の施設整備等は優先順位をしっかりと定めて、必要性の高いものから着実に整備。
- ③ **新規大型事業の先送り**



コロナが終息するまでは新規大型事業を抑える必要があります。特に庁舎建て替えについては、本質的な問題から議論し、慎重に対応すべきと考えております。

新型コロナウイルス封じ込めのための国際的な取組を求める初の意見書を提出

地方議会は国政についての意見書を国に直接提出することができます。新型コロナウイルス感染症の脅威があまりに大きいことから、国が早急に取り組むべき事項として「世界の平和と健康のための国際的な取組を求める意見書」を起案し、第2回定例議会において採決されました(意見書第11号)。特に我が会派の場合は、意見書の内容が自由民主党の考え方と整合していることが求められますので、自民党県連の吉永和世政務調査会長に説明し、その了解のもと東京の自民党本部に送付して認可をいただきました。主な内容は以下のとおりです。

- 1 WHOは国連組織であり、台湾等の重要な国や地域が加盟できない状態にあるため、人道的観点から参加条件を見直すか、または別組織を設立し、全ての国と地域が参加できる国際医療・保健機構の確立を働きかけること。
- 2 関連する研究施設等については第三者機関の査察を受け、研究に関わる人材と研究成果について必要な情報公開を義務付けることで、新種生物に関わる施設及び研究を国際的な監視下に置き、細菌・ウイルス等の生物に関わる安全保障体制を確立するよう促すこと。
- 3 国際的な専門チームによって新種感染症に対する行動基準を検討すること。

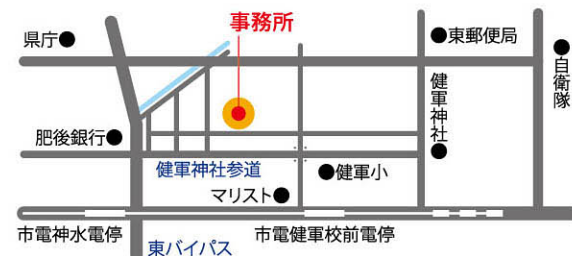
熊本市議会議員

光永くにやす事務所

事務所電話: **080-5255-4071**
Fax. 096-367-1801

ホームページもあわせてご覧ください。
<http://k-mitsunaga.net/>

〒862-0911 熊本市東区健軍1丁目19-26



●政務活動 ●地域活動 ●自衛隊支援

Calendar of activities from January to July, listing dates and event names such as '健軍駐屯地成人式', '第1回定例議会', and '緊急事態宣言全面解除'.



●政務活動 ●地域活動 ●自衛隊支援

Calendar of activities from August to December, listing dates and event names such as '英霊追悼祭', '第3回定例議会', and '熊本市リスクレベル4発表'.

寺子屋スタイルで人を育てて五年間

「一年を楽しむは花を植え、十年楽しむは木を植え、百年楽しむは人を育てよ」という格言があります。百年後というのはさすがに大袈裟ですが、私も議員としての活動の場をいただいてから、少しでも「人を育てることに関わりたい」という思いから、某NPO法人の仲介で大学からインターン生を受け入れています。参加学生はもちろんです、受け入れる議員も4万円ほどの参加費を払います。ボランティアによる寺子屋です。年2回、それぞれ100時間。やがて私のところの卒業生も30名を超えますが、5年間どのようなことに取り組んできたのかを振り返ってご紹介いたします。現在、コロナ禍で大変厳しい環境下ではありますが、学生の皆さんの学びたいという意欲に応えられるよう頑張っていきたいと思っております。

Summary of activities categorized into 8 items: 1. 意見交換会への参加, 2. 講義(レクチャー)と実践訓練, 3. 議会の傍聴, 4. 施設研修, 5. イベントへの参加, 6. 課題発表のサポート, 7. 市役所における報告会, 8. 修了証書の手交. Includes photos and descriptions for each activity.